

2022 年度小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 14 日作成)

| | | |
|------------------------------|---|---|
| 小委員会名 | 木質構造の耐火性能小委員会 | 主 査 名：鈴木 淳一 就任年月：2021 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 防火委員会 | 委員長名：原田 和典 |
| 設 置 期 間 | 2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月 | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | <p>近年、持続可能な社会の実現等を背景に、木質構造の建築物の実現が可能となるような、社会環境が整備されつつある。可燃材料を構造体等に用いた建築物は、不燃構造に比べて火災安全上の課題が多い。これらの課題に対する学術的な検討を行うために小委員会を設置した。</p> <p>初年度：木質構造建築物の合理的な計画規模・工法等及び木質部材の燃焼・燃え止まり性状等に関する既存研究や最新研究成果に関する情報収集</p> <p>2 年度：構造体・接合部等に関する既存研究や最新研究成果に関する情報収集、木質構造部材の火災時の燃焼・燃え止まり性状等に関する学術的検討</p> <p>3 年度：木質構造建築物の合理的な計画規模・工法、防耐火設計上における典型的な配慮事項等、木質部材の燃焼性状等のとりまとめに関する検討 PD の実施</p> <p>4 年度：成果のシンポジウム等の企画と開催</p> | |
| 委員構成 (委員名 (所属)) | 委員公募の有無：無 | |
| | 主査：鈴木淳一(建築研究所) 幹事：長岡勉(竹中工務店)、糸毛治(北方建築総合研究所) 委員：池島由華(大成建設)、泉潤一(三井ホーム)、大橋宏和(竹中工務店)、抱憲誓(鹿島建設)、森田武(清水建設)、丹羽博則(大林組)、小宮祐人(日本建築総合試験所)、金城仁(ベターリビング)、野秋政希(建研)、上川大輔(森林総研)、染谷朝幸(日建設計)、伯耆原智世(早稲田大学) | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | 木質部材の燃え止まり WG：特に木材の燃え止まりに関しては建物架構の耐火性能に与える影響が大きいが、その燃え止まり条件など不明な部分が多く、集中して議論を行う必要があり、WG を設置した。 | |
| 2022 年度予算 | 113,000 円 | ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/d-000/d100-17.html |

| 項 目 | 自 己 評 価 |
|--|--|
| 委員会開催数 | 5 回 (年度内計画を含む) |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は除く) | |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画 | |
| 大会研究集会 | |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 最新の木質構造建築物の合理的な計画規模・工法等に関する情報を収集した。 2. 木質部材の燃焼・燃え止まり性状等に関する研究成果に関する情報を収集し、PD の実施計画を立案した。 |
| 委員会活動の問題点 ・ 課題 | 特になし |